

第42号

平成25年6月1日発行

いくもだより



編集★発行 阿東地域交流センター 生雲分館

住所：〒759-1342 山口市阿東生雲中188-2 電話：083-954-1007

ブログ：くもたんの日記 <http://d.hatena.ne.jp/i-koumin/>



あまから研究会

平成25年3月に設立された「あまから研究会」(代表 庄 栄子さん) 生雲地区、地産地消でお菓子づくりを目標に、お菓子大好きなメンバーが集まりました。今回の研究テーマは、『桜! さくら!』桜の塩漬けを作る為に、西分地区の八重桜を頂きに出かけました。秋には、美味しいお菓子に姿をかえお披露目となるでしょうか?



「生雲八景」について

生雲地区自治会連合会長

村橋 克雄

三月に発行した広報紙「生雲八景」の八景について、その後二、三の方からお気づきが寄せられ、また資料のご提供もいただきましたので、一部訂正と補筆をいたします。

昭和四十八年十二月 生雲郷土史研究会において桑原健助さん(故人)が「生雲八景」について、「阿東町誌」に記されざりし事項の一つとして取り上げ、「阿武郡誌」に生雲八景というあり」と、その研究成果を発表されていきました。

それによると、八幡宮春曙、生雲橋秋月、寺田落雁、別荘夜雨、明尊寺暮雪、木和田夕照、大蔵晴嵐、法田寺晚鐘とあり、その由来、年代、作者共に不明と述べられています。しかし、由来については、中国の「瀟湘八景(しょうしゅうはっけい)」が大陵文化と共に伝えられ「近江八景」そのほか日本各地に伝播したものであり、毛利藩政時代に「萩八景」が出現しているので、生雲八景もこれを模倣したものであろう、と推測されています。

「阿武郡誌」や「八景」に関わる研究の詳細はここに記すことはできませんが、この資料については、中河内の坂本清さんが保存されており、ご助言をいただきました。

なお、桑原さんの記述の中に、八景の写真について触れられている部分がありますが、この写真を保存されている方、又写真作成のいきさつをご存知の方は、教えていただくと幸いです。

6月のお知らせ

第19回生雲ふれあいフェスタ

2日(日) 午前10時～

阿東地域交流センター生雲分館

地区民みんなで清掃活動

9日(日) 午前8時～

生雲小学校および保育園周辺

生雲地区ゴミステーション巡回

生雲地区内(役員が巡回します)

生雲地区の人口()内は前月比
(4月末日現在)

世帯数	584戸(+1)
男性	554人(-1)
女性	644人(-2)
合計	1,198人(-3)



地区民みんなで清掃活動!

日時 平成25年6月9日(日)

午前8時～約1時間半

場所 生雲小学校校舎周辺

グラウンド・ふるさとの森

*草刈り機、剪定ばさみ等、作業道具を持参して下さい。(荒天の場合中止)

ご協力
お願いします

